

## 大会概要

- 主催 公益財団法人日本陸上競技連盟  
福岡国際マラソン実行委員会（日本陸上競技連盟、福岡陸上競技協会、福岡県、福岡県スポーツ推進基金）
- 後援 福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、国土交通省福岡国道事務所（予定）
- 主管 一般財団法人福岡陸上競技協会
- 放送主管 九州朝日放送
- 期日 2022年12月4日（日）
- コース 福岡国際マラソンコース（平和台陸上競技場～福岡市西南部周回～香椎折り返し）42.195km  
マラソンの他に、15km、20km、ハーフ、25km、30kmの記録が公認される。ただし、完走した競技者が対象
- 参加資格
  - (1) 2022年度日本陸上競技連盟登録者で、2019年12月1日以降、申込期日までに国内外の公認競技会において、日本陸上競技連盟登録者として下記の公認記録を出し、大会当日満19歳以上の男性競技者
    - ① マラソン 2時間24分以内（申込者の記録上位110人まで）
    - ② ハーフマラソン 1時間04分以内（申込者の記録上位5人まで）
  - (2) 主催者が推薦する男性競技者
  - (3) 主催者が招待する男性競技者
  - (4) 申し込み開始日の9月12日（月）時点で日本への入国および滞在できる見込みがあること
    - ※日本政府による「新型コロナウイルス感染症に関する水際対策の強化に係る措置」に従うこと
    - ※日本への入国および滞在が可能な場合でも追加的な防疫措置が要請されることがある
- 競技規則  
最新の世界陸連（WA）並びに日本陸上競技連盟規則および本大会規程による。  
また、本大会はWAのエリートラベル大会として申請予定であるので、WA Road Race Label Regulations（WAロードレースラベル規程）並びに競技会における広告物および展示物に関する規程（国際）（WA Advertising Regulations）も適用される。ユニフォームのロゴの大きさ等国内の規程と異なる部分があるので注意すること。
- 表彰 レース終了後に、福岡国際マラソン2022として1位から8位までを表彰する。
- その他 本大会はジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ（JMCシリーズ）にグレード（G1）として加盟申請を予定している。

# FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON 福岡国際マラソン2022

2022年12月4日(日)

大会地域サポーターのご提案

お問い合わせ先  
福岡国際マラソン実行委員会事務局  
事務局長 八木 雅夫  
070-8340-8344  
yagi@fukuoka-international-marathon.jp

令和4年4月  
福岡国際マラソン実行委員会



日ごろより、福岡県のスポーツの推進にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、「福岡国際マラソン選手権大会」は、昨年75回の歴史に幕を降ろしました。

1979年モスクワ五輪代表をかけ、宗茂、宗猛兄弟と瀬古利彦選手が平和台のトラック勝負を展開。また、1983年タンザニアの強豪イカンガー選手を残り100mで瀬古選手が突き放すなど数多くの名勝負をご記憶の方も多いと存じます。

「福岡国際マラソン選手権大会」は、沿道に多くにファンが集い、選手を支え、熱い声援を送ってきました。コロナウイルス感染症の影響により、多くのスポーツ大会が厳しい環境に置かれている昨今、福岡県民さらには日本のスポーツ界にとってかけがえのないこのマラソンの前途を閉ざしてはならないと決意し、今年から新たに「福岡国際マラソン2022」として再スタートすることと致しました。

スポーツが与える勇気や感動を、支えてくださる方々、応援して下さる方々に届けることが出来るよう、皆さんが「福岡国際マラソン」をやったよかったですと思える大会を目指してまいります。また、大会の開催を通して、地域の絆が強まり、地域の活性化にもつながっていくものと考えております。

つきましては、事業の趣旨をご理解いただき、事業への協賛についてご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 福岡国際マラソン実行委員会

- 会長 尾縣 貢 (公益財団法人 日本陸上競技連盟会長)
- 副会長 服部 誠太郎 (福岡県 知事)
- 副会長 西村 松次 (一般財団法人 福岡陸上競技協会会長)
- 副会長 住吉 徳彦 (公益財団法人 福岡県スポーツ推進基金 理事長)



※写真はイメージです。

この地域サポーター企画については、地域に根差した福岡国際マラソン実現のため、なるべく多くの企業様に支援を賜りたいと考えており、同業種の企業様からご協賛をいただく場合がございます。趣旨をご理解いただきご了承くださいますようお願いいたします。

## 地域サポーターメリット

- A** 大会オフィシャル告知ツールに貴社名表記 【設置期間】10月末～12月4日  
スタート・ゴール会場内(平和台陸上競技場)や県営施設内(想定:大濠公園等)に設置する大会告知看板に貴社名を表記します。  
※「株式会社」の表記はありません。※貴社ロゴは使用できません。※他の地域サポーターとの併記となります。
- B** 大会公式ホームページに貴社バナー掲載  
※バナーデータをご提供ください。サイズ等についてはご一任願います。
- C** 交通広告に貴社名表記 【掲載期間】7日間(JR山手線)、21日間(福岡市営地下鉄)  
本大会をJR山手線、福岡市営地下鉄において告知する広告に貴社名を表記します。  
※「株式会社」の表記はありません。※貴社ロゴは使用できません。※他の地域サポーターとの併記となります。
- D** KBC九州朝日放送の大会告知CMにて貴社名表記【放送期間】9月初旬～12月3日(土)  
(例:「〇〇〇は、福岡国際マラソン2022を応援しています。」といった、コメントや貴社ロゴを配したオリジナルCMを制作し放送します。)  
※ロゴは色の指定はできません。マークは掲出できません。  
※「株式会社」の表記はありません。  
※CM枠はKBCにご一任願います。



※写真はイメージです。

ゴールドサポーター	A B C + D	【放送本数】 テレビ: 30本 ラジオ: 30本	ご協賛金額 300万円
シルバーサポーター	A B + D	【放送本数】 テレビ: 20本 ラジオ: 20本	ご協賛金額 200万円
ブロンズサポーター	A B + D	【放送本数】 テレビ: 10本 ラジオ: 10本	ご協賛金額 100万円
オプション	上記企画に追加可能です。	【放送本数】 テレビ: 1本 ラジオ: 1本	追加金額 10万円